

## 令和2年度 東京都・武蔵村山市風水害（図上）訓練実施結果

### 1 実施概要

令和元年東日本台風を踏まえ、大規模風水害に備えた都災害対策本部、市災害対策本部等のオペレーション及び相互の連携を確認する図上訓練を実施した。

### 2 想定

令和元年東日本台風をモデルとした風水害

### 3 実施日時

令和2年6月26日（金）13時00分から16時30分まで

### 4 実施場所

東京都庁、武蔵村山市役所

### 5 参加機関等

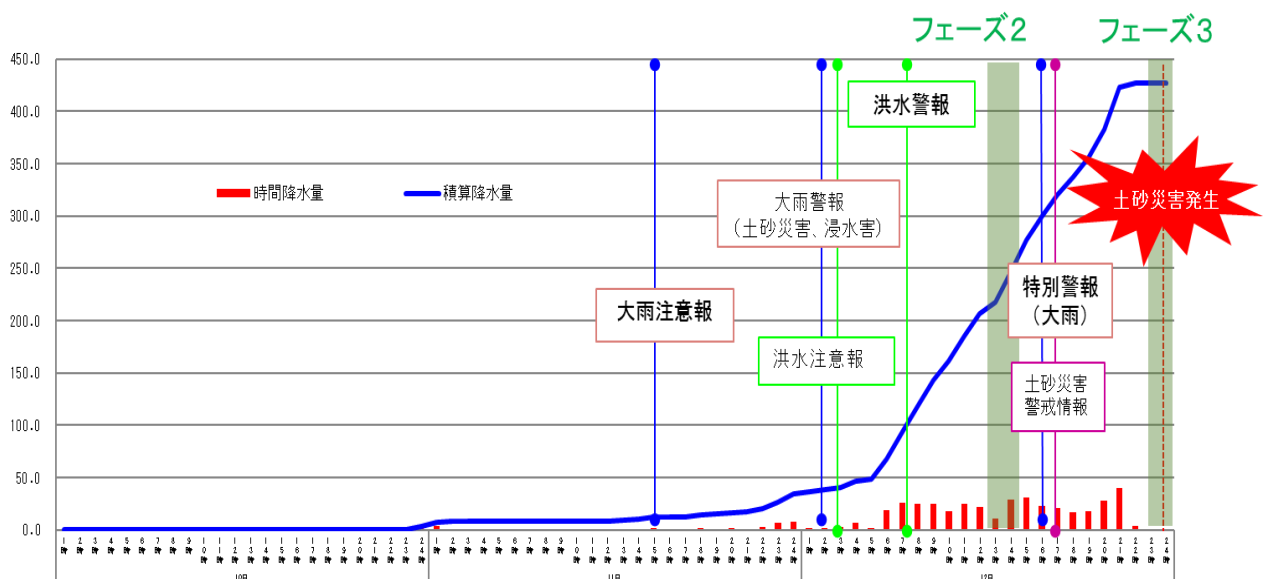
東京都総務局総合防災部・建設局河川部、武蔵村山市、警視庁、東京消防庁

計 約50名

### 6 訓練概要

令和元年東日本台風の災害シナリオをなぞり、台風の早期警戒情報発令による情報監視期（最接近36時間前まで）をフェーズ1、大雨警報（土砂災害、浸水害）の発令等による情報連絡期（最接近36時間前から災害発生まで）をフェーズ2、災害発生後の災害即応期をフェーズ3とし、このうち、フェーズ2とフェーズ3の対応の一部を想定して訓練を実施した。

なお、訓練設定には、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえたオペレーションを盛り込むとともに、マスク・手指消毒の徹底や三密を避けるなど感染防止措置を行ったうえで実施した。



## ①都災害対策本部

都災害対策本部においては、各区市町村や関係機関との連携を想定し、都内の被害情報の収集や、区市町村への支援にかかる手順等を確認するとともに、災害発生時の警視庁、東京消防庁と連携した対応や自衛隊への災害派遣等の調整を訓練した。

また、大規模風水害時に各区市町村へ情報連絡要員（リエゾン）を派遣することを踏まえ、市災害対策本部に派遣されたリエゾンを通じた都災害対策本部への報告や各種調整を実施した。



## ②市災害対策本部

市災害対策本部においては、住民への避難情報発令の手順を確認するとともに、各避難所からの報告や要請への対応のほか、警察・消防・防災関係機関との情報連携について訓練した。また、都のリエゾンをとおして、都災害対策本部へ各種の報告や要請を実施するとともに、災害派遣要請等の手順を確認した。

住民への避難情報発令の手順については、6月に都で策定した「大規模風水害時における区市町村対応チェックリスト」を今後の参考として紹介した。

